

## － 意見募集実施結果 －

|      |   |
|------|---|
| 案件名  | 荘内幼稚園と荘内南幼稚園の統合について   |
| 募集期間 | 令和5年10月13日（金）～令和5年11月2日（水）  |
| 周知方法 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各市民センター、すこやかセンター、市役所情報公開室に資料を設置</li> <li>・玉野市のホームページに掲載</li> <li>・広報たまの10月号に案内チラシを差込 荘内地区約5,150部配布</li> </ul> |

### ■意見提出者数等

8名（内訳は以下のとおり）

| 区分                                      | 提出方法 |     |    | 合計   |
|---|------|-----|----|------|
|   | メール  | FAX | 郵送 |      |
| ア. 荘内幼稚園 利用保護者                          | 0    | 0   | 0  | 0    |
| イ. 荘内南幼稚園 利用保護者                         | 5    | 0   | 1  | 6    |
| ウ. 0～5歳のお子様がいる家庭の保護者<br>（荘内地区居住で、ア・イ以外） | 1(1) | 1   | 0  | 2(1) |
| エ. 0～5歳のお子様がいる家庭の保護者<br>（ア・イ・ウ以外）       | 0    | 0   | 0  | 0    |
| オ. 出産及び子育て予定の保護者<br>（荘内地区居住）            | (1)  | 0   | 0  | (1)  |
| カ. 出産及び子育て予定の保護者<br>（オ以外）               | 0    | 0   | 0  | 0    |
| キ. 上記以外                                 | 0    | 0   | 0  | 0    |
| 合計                                      | 6(2) | 1   | 1  | 8(2) |

※表中()内の数値は、イに該当かつその他の区分にも該当する場合（子が複数など）の外数

### ■主な意見・質問に対する市の考え方・回答

※表中「玉野市幼保一体化等将来計画（改正版）」については、「一体化計画」と表記

| 項目     | 主な意見・質問  | 玉野市の考え方・回答  |
|--------|--|---|
| 統合の進め方 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○統合の話を出すのが突然で、統合までの期間も短すぎる。入園時に統合の説明も聞いていない。</li> <li>○統合に関する情報の住民への周知や、広報が不十分である。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●重大な案件については、未定の段階で、事前告知は行わない取扱いとしています。この点、今回の統合に向けた動きが具体化したのは、令和5年3月の市議会において統合に関する方針について協議を行い、了承を得た時点からでした。統合時期については、新年度の利用園児の状況により判断することとなり、玉野市では直近の年度末に設定するのが通例ですが、過去に統合を一度見送った経緯があることも踏まえ、今回は翌年度末としております。なお、通例として当年度末に設定する理由は、閉園時期を2～3年後に設定した場合、閉園が決まった園に入園する子どもはかなり減少するものと見込ま</li> </ul> |

| 項目 | 主な意見・質問   | 玉野市の考え方・回答  |
|----|---|---|
|    | <p>-----</p> <p>○統合に至るまでの段階で、幼稚園の利用園児を増やす取組を行ったのか？</p> <p>○統合の方針決定に至るまで経緯、検討状況は？統合を一度見送った5年前と結局同じ考え方で進めているのか？</p> <p>-----</p> <p>○市の説明で「(保護者から) 統合に反対する意見なし」と言われたが、賛成はしていない。もっと親身になって、まともにコミュニケーションをとってほしい。</p> <p>-----</p> <p>○他の自治体における統合計画の進め方を確認したところ、しっかり時間をかけてじっくり検討するとのことであった。</p> <p>-----</p> <p>○荘内南幼稚園を閉園し、荘内幼稚園へ統合する理由は何か？逆でもよいのではないか？荘内南幼稚園の周辺には新たな住宅地が造成されている上、園児の減少幅は荘内幼稚園の方が大きいのでは？</p> <p>○耐震化等の施設改修をする場合、荘内幼稚園より荘内南幼稚園の方が新しいので、費用を抑えられるのでは？</p> <p>○市が課題とする駐車場については、園児数が多かった過去の状況を踏まえると、荘内南幼稚園でも解決可能と思われる。</p> <p>-----</p> <p>○水害発生時には、川より高い位置</p> | <p>れ、園児数が極端に少なくなる状況となるおそれがあるところ、幼児教育上は、一定規模の園児数を維持しておきたいとの考えがあるためです。</p> <p>-----</p> <p>●荘内南幼稚園については、以前に統合を見送った後、周辺地域で新たな住宅建設が進んだことに伴う園児数の増加の可能性もありましたが、園児数を増やす取組については、特段、行っていません。なお、幼稚園の園児が減少した要因として、年少児以上の幼稚園・保育園の保育料が無償化された令和元年以降、入園先として保育園を選ぶ傾向が強まっている点が挙げられます。また、統合に関する市の考え方は従前のおりであり、「一体化計画」に掲げる適切な規模の集団による教育・保育の確保を基本としているところ、以前に一度統合を見送って以降も、園児数の減少が続いていることから、統合はやむを得ないものと考えております。</p> <p>-----</p> <p>●「統合に反対する意見なし」とお伝えしたのは、市議会(所管委員会)における議員の発言状況のことでした。なお、保護者の方の反対意見については、市議会へ報告しています。</p> <p>-----</p> <p>●他の自治体では、様々な考え方に基づいて幼保施設の統廃合を進めている模様ですが、玉野市においては「適切な規模による子どもの育ちの場の確保」といった理念を掲げているため、例えば、「入園児が0人になるまで閉園しない。」などのルールを設けることは困難であると考えます。</p> <p>-----</p> <p>●統合先として、荘内幼稚園と荘内南幼稚園を比較した場合、施設の築年数や周辺地域の住宅開発状況、園児数の推移など、荘内南幼稚園の方が優位性が高いと思われる面もありますが、駐車場確保の容易性をはじめとする運営上の利点や、それほど差がない施設維持に必要な費用、荘内地区の中心に位置する立地条件などを勘案した結果、荘内幼稚園の方がより適しているとの判断に至っています。また、荘内幼稚園については、統合に向けて、老朽化箇所の修繕といった施設整備を順次行っていく予定です。</p> <p>-----</p> <p>●水害などの事前に予測が可能である災害</p> |

| 項目             | 主な意見・質問   | 玉野市の考え方・回答  |
|----------------|---|---|
|                | <p>にある荘内南幼稚園の方が安全ではないのか？</p>  | <p>については、警報発令の段階で臨時休園、又は緊急的に降園となります。また、地震発生時においては、荘内幼稚園の場合、必要に応じて、指定緊急避難場所となっている荘内市民センターへ避難することを想定しています。</p>  |
| <p>認定こども園化</p> | <p>○今後も園児が減少していくかもしれない荘内幼稚園を改修するよりは、一定数の利用が見込まれる認定こども園の設立を検討すべきではないか？</p> <p>○認定こども園の設立は、現状、定員超過で槌ヶ原ちどり保育園に入園できない子どもの受皿となることに加え、交通アクセス面で利便性の高い荘内地区に子育て世帯を誘引する効果もあると見込まれるため、少子化対策にも寄与すると思う。</p> <p>○総合計画に掲げる「希望をもって安心して子育てできるまち」の理念からしても、周辺地域における新たな住宅建設の動きや、共働き世帯の増加といった住民のニーズに応えるため、認定こども園の設立について真剣に取り組むべきである。</p> <p>○幼稚園を統合しても、現行の運営形態では、費用抑制や園児数減少の抑止といった面で、それほど効果が見込めない以上、「なるべく近い園に長時間子どもを預けたい。」といった子育て世帯の声に耳を傾け、地区の実情に即した子育て支援を実現するために、認定こども園を設立すべきである。</p> | <p>●お寄せいただいた意見・要望については尊重させていただきつつも、認定こども園の設立においては、10年単位の長期的な視点で保育ニーズを想定した上で、その必要性を検証することとなり、また、大規模な予算確保も必要となるため、直ちにその方向へ舵を切めることは困難と認識しています。一方、今回の統合の主目的である「適切な規模の集団による教育・保育」を速やかに実現するためには、現施設で統合を果たす手法が最適と考えていることから、それに向けた施設の環境改善等を図っていくことを想定しています。また、統合後においては、保護者のニーズに応じた預かり保育の拡充を図っていきたいと考えており、その具体的な内容について、検討を行っております。</p> |
| <p>市の姿勢対応</p>  | <p>○説明会などにおける市の説明は、丁寧さに欠け、寄り添いが感じられない。</p> <p>○市の都合で、統合の話を一方的に押し通すような強引な印象を受ける。</p> <p>○地区別人口の将来推計などを根拠にした納得性の高い説明を求める。</p> <p>○統合に関して意見や要望を出しても、市が前向きな検討を行っているようには見えない。対応が不誠実である。</p> <p>○統合をゴールとした市の姿勢には疑問を感じる。目先のことだけでなく、玉野市や地区全体の子育て施設の今後について</p>   | <p>●説明が不十分で丁寧さに欠けるとのご指摘に関しては、限られた時間の中で具体的にお答えできなかった部分があったものと反省しております。ただ、行政運営側の立場として、関係者に寄り添った対応が必要となる点は承知しているものの、市民の負託を受けた市議会の意見も含めて方針を決定している以上、取組の修正・補正については、可能な範囲内で検討することとなり、意見や要望の内容によっては、それを取り入れた対応が困難な場合がある点についてご理解いただきたいと考えます。</p> <p>●現行の「一体化計画」によれば、統合を進める主目的は、幼児期における人格形成の基礎を培うための「適切な規模の集団</p>                      |

| 項目       | 主な意見・質問   | 玉野市の考え方・回答  |
|----------|---|---|
|          | <p>て、計画や考え方を明確にしてほしい。</p> <p>○市全体で画一的に計画を押し進めるのではなく、各地区の人口密度や年齢構成に応じた個々の計画を立て、利便性を向上させることにより、玉野市がさらに住みやすく子育てのしやすい地域に発展するのではないかと。</p>  | <p>による教育・保育」の提供であるため、利便性などを優先した施設の配置は、難しいものと考えています。なお、地区の状況について、より一層着目した計画策定や、子育て施設の充実化を市政の発展につなげていく手法については、考慮すべきポイントである一方、施設を数多く保有することは、行政運営上のリスクとなる側面があることをご認識いただいた上で、統廃合の必要性について多角的に捉えていただければと考えます。</p>  |
| 通園方法教育方針 | <p>○通園手段が徒歩から自動車に変わると、子どもにとって歩く機会が減り、脚力が育たなくなる。荘内小学校へは遠距離の徒歩通学となるため、小さい頃から練習をさせておきたい。</p> <p>-----</p> <p>○徒歩通園ができなくなると、道中における子ども同士のコミュニケーションや、住民とのふれあいを通じた地域との関係性強化といったメリットが失われる。</p> <p>-----</p> <p>○荘内南幼稚園の環境、少人数のよさを活かした幼児教育の提供を望んでいる。</p> | <p>●徒歩通園に意義を感じられる家庭において、統合後に徒歩通園が不可能となった場合は、誠に恐縮ですが、各家庭で送迎方法をご検討いただくこととなりますが、歩く力については、園での屋外活動や園外散歩などのプログラムを通じて、その向上を図ってまいります。</p> <p>-----</p> <p>●子ども同士のコミュニケーションは、園生活の中で、同年齢、異年齢を含め、関わり合いができるよう取り組んでまいります。また、地域住民との交流・ふれあいについても、荘内・荘内南の両地域の方や、荘内市民センターの利用者の方など、様々な方と関わる機会をもつことができるように検討・工夫し、地域との結びつきを深めていきたいと考えています。</p> <p>-----</p> <p>●豊かな自然環境や、少人数ならではのきめ細かい教育活動といった点を評価していただき、存続を希望されることは承知しておりますが、全市的な取組として幼保施設の統廃合を進めている中、特定の地区に限って、少人数化した園を存続させるのは困難であると考えます。</p> |
| 統合に向けた取組 | <p>○統合となった場合、荘内幼稚園の園庭開放について存在する「自動車通園の家庭は、園庭開放が利用できない。」というルールは撤廃すべきである。併せて、現行のような日数の制限を設けずに、園庭開放を実施してほしい。</p> <p>-----</p> <p>○荘内幼稚園と荘内南幼稚園の未就園児の園庭開放の両方に参加したいと考えていたが、開催日が同日であったため、それが</p>  | <p>●荘内幼稚園の送迎用駐車場は、市民センターの敷地の一部を利用しているため、市民センター側との調整が必要になりますが、駐車場を利用する家庭でも園庭開放に参加できるようにルールの見直しを検討します。なお、実施日数については、園の運営上、一定程度の制限が必要になりますが、こちらも併せて検討してまいります。</p> <p>-----</p> <p>●統合の話がある中では、ご指摘のとおり両方参加できる日程とすべきでしたが、他の園行事の都合により、重複した日程</p>   |

| 項目      | 主な意見・質問  | 玉野市の考え方・回答  |
|---------|--|---|
|         | 不可能となった。日程については、配慮が必要ではないか？  | となり、ご迷惑をお掛けしました。なお、施設見学等をご希望の場合は、対象の園へご連絡いただければ、随時対応します。  |
| 意見募集の方法 | <p>○案内には「幅広く意見を募集する。」とあるが、今回の手法では対象者が限定されるのではないか？</p> <p>○意見募集のホームページの場所が分かりにくく、検索に苦労した。このホームページに到達できなかった人もいると思う。</p> <p>○この意見募集は、パブリックコメントではないのか？</p> | <p>●考え得る情報伝達的手段を講じた認識ではありますが、発信不足のご指摘については受けとめた上で、今後の取組に活かしていきたいと考えます。</p> <p>●広報誌の配布時には、QRコードについて、玉野市公式ホームページのトップページへのリンクを設定していました。ご不便をお掛けした点についてはお詫びさせていただくとともに、今後は目的のページへ容易に到達できるよう対応したいと考えます。</p> <p>●この意見募集については、「玉野市パブリックコメント手続に関する実施要綱（平成27年玉野市告示第85号）」の規定に照らし、パブリックコメントの取扱いとしていません。</p> |

### <参考資料>

【地区別園児数】（令和5年5月1日現在）

| 地区名     | 荘内幼稚園 | 荘内南幼稚園 |
|---------|-------|--------|
| 東高崎・宇藤木 | 3     | 0      |
| 東紅陽台    | 2     | 0      |
| 槌ヶ原     | 3     | 0      |
| 用吉      | 2     | 0      |
| 木目      | 3     | 0      |
| 迫間      | 7     | 1      |
| 広岡      | 0     | 2      |
| 長尾      | 12    | 12     |
| 永井・滝    | 0     | 3      |
| その他     | 2     | 0      |
| 計       | 34    | 18     |